

3月定例議会

〔期間2月22日～3月21日/29日間〕	
22日	議案上程
25～28日	代表・一般質問、議案質疑
10～14日	各委員会（11日環境福祉）
21日	討論・採決

3月議会は、29日間行なわれました。今議会は、平成20年度の豊田市長「施政方針」及び豊田市教育長「教育行政方針」がしめされ、それに対して各派からの代表質問がなされました。今回は、市長選挙後初の議会であり、質問も第7次総合計画推進にあたっての「政治姿勢」「施策の基本方針」などの質問がなされました。一般質問では、「提言」や「理念」といったものもあり、本来の執行部が行なっている施策などに対して直接的な質問ばかりではないような気がした。形としては「市はこのように行なっているが、ここが違うのでは？」に対して市が「これこれです。」と答え、その上で「私はこのようにしたいと思うがどうか。」ならいいと思うが、いきなり「私はこう思う、市は取り上げないのか？」といった図式は一般質問としては違う感じがする。政策提言を行なう場合は、各派がそれぞれの立場を利用して行なわなければ、独りよがりの政策になりかねない。また、執行部側も意見の受け取りようがない。一般質問の場合は「自分の考え披露の場」ではない。自分の意見や政策などは、各派であるいは市政報告会の場などで、市民への理解活動として行なったほうが良いであろう。そして、予算決算特別委員会が29日、3日、7日と開かれ各委員会後に各分科会として審議が行なわれている。18日に予算決算特別委員会の締めくりとして分科会長報告がなされ採決が行なわれている。最終日において、各委員長報告（特別委員会含む）が行なわれ、討論を経て、全議案について採決が行なわれた。結果、全議案において可決され、請願2件については不採択となった。

あきたか スナッフ



視察 8月20日-22日



視察 10月10日-12日



視察 11月6日-8日



3月議会風景



~~~~~四季折々~~~~~

●さて、政局はどうなるでしょうか？ガソリン税の再値上げはあるのでしょうか？そして、日銀総裁は、決まるでしょうか？こうした先行きが見えない中で、円高、アメリカのサブプライムローンによる株価の下落。三月の景気動向も気になるところです。●豊田市は、他の市町よりも税金が多いので、何とかやっています。ガソリン税で道路などを造ってきた市町では悲鳴が上がっている。●何とか早くに決着してもらわないとこのままでは、さらに悪影響が広がりそうな気がする。●政府与党も野党もある程度は、歩み寄りが必要ではないかと思うが、一方がそうではないのでいかんともしがたい。●我々庶民は置き去りにされた形で政治がすすむ。(あ)